

民主党・無所属ネット 2010冬季号

府政報告

発行：民主党・無所属ネット府議会議員団
 〒540-8570
 大阪府中央区大手前2丁目府議会控室
<http://www.minshu-osaka.jp/>



大阪府議会議員
はんだ 実

私立高校授業料無償化の拡大を実現

民主案

9月30日、府議会9月定例会の代表質問が行われ、民主党・無所属ネット大阪府議会議員団を代表し、井上章議員（政調会長・池田市選出）が質問に立ちました。質問では、「私立高

校授業料無償化拡大について」「大阪の成長戦略について」「財政構造改革プランについて」「大阪府自治制度研究会と二重行政解消について」などをテーマに議論を交わしました。

質問…家庭の経済力で希望する学校への進学をあきらめることなく、公私間における選択をより自由にするためにも私立高校の授業料は、年収810万円の世帯まで無償化にすべき。

世帯を無償化という大胆な案を出していただき、それに向かって頑張りたい。民主党から詳細に構造改革プランの検証、財源の話もいただいたが、144・5億円が必要であり、難しいところがある。近づけることで一杯でもある。組合に提案した職員の人件費問題についてもどう考えるのか、議論したい。また、公私間の流動化が起こることは間違いない。

民主議員団からの提案を受け、後日の教育常任委員会、知事から、「できれば年収800万円世帯まで、無償ではないが一定の負担を求めるとで、授業料支援補助金の拡大対象に加えたい」旨の答弁がありました。

再構築に取り組みべきだが、見解は。知事…ご指摘によって確認することができ、感謝申し上げます。府の救急システムは、基本的には救急車の救急隊員等への情報提供で、一般府民への情報提供ではない。新しく救急情報システムをつくり、病院から情報収集し、救急隊員へ情報提供する。府の役割は、国の補助

ルールの中で府民への情報提供も事業としてやらなければならないため、府の役割がおかしくなっている。市所管の方は消防所管の事業であり、国の補助制度の中で、このような事態が生じている。大阪府と市町村の水平連携をやっていたらいいので、その状況を見ながら府事業の整理も考えたい。

重消二の解消 救急医療 電話相談の再構築を

質問…医療機関を紹介するのみの府の「救急医療情報センター」に対し、大阪市と府内16市で運営される「救急安心センタ

「おおさか」は看護師や救急医による対応があり、今後多くの市町村の参加が推測される。早急に対応した二重行政を解消し、

る中で、そう感じることも多々ある。部局間調整は副知事会議で、検討、ハンズリングするようにと言っているが、これだけ大きな組織で事業も異なるものをやっていると、種々雑多な会社の集まりのようなところもある。横串を刺すことは承知しているが、本当に困難だと思っ

子どもを虐待から守れ

民主が条例提案

府における昨年の子ども虐待相談処理件数は8900件で、ここ10年間で18倍以上となり、今年1月から現在までの8

ヶ月間で6人の子どもが亡くなるなど、深刻な状況となっています。府議会は5月定例会で虐待防止対策強化の意見書決議

を行い、南堀江の事件の後、府ではテレビCMで防止に向けた啓発を進めています。しかし、虐待が後を絶たないため、対策強化に向け、民主議員団は、子どもを虐待から守る条例（仮称）を提案しています。

質問…縦割り予算に横串を通すことで、事務効率化による経費節減のみならず、同じ投資額でこれまで以上の事業効果が発揮できることが商工労働部の事例でわかった。これを先進事例として、更なる業務の効率化、公共サービスとしての事業効果を発揮できるよう、取り組みを全庁的に進めることを提案するが、見解は。

知事…省庁縦割り、自治体では部局縦割りと言われる中で、そう感じることも多々ある。部局間調整は副知事会議で、検討、ハンズリングするようにと言っているが、これだけ大きな組織で事業も異なるものをやっていると、種々雑多な会社の集まりのようなところもある。横串を刺すことは承知しているが、本当に困難だと思っ

予算には横串が必要

民主案